

新 たんと節 (秋田県)

へハアーもしやいるかと のぞいて見たら

嫌なおやじの 咳ばらい く

真室川音頭 (山形県)

「裏から回れば垣根コあるし コーリヤ
表から回れば犬ほえる なくな騒ぐな
泥棒じゃないよ コーリヤ この家の

娘さんにチョイと用がある」

会わずに帰えれば タント ターント

一里も千里だよ そのわけだんよ

へハアー今朝も早よから かもめが鳴いて

おしよろ高島 春が来た 春が来た

ソーラン節 (北海道)

「エン ヤーレン ソーラン ソーラン

ソーラン ソーラン ソーラン

大漁手拭 鉢巻き締めて 今朝も千石

ひとおこし チョイ ヤサエエンヤ

サーノ ドッコイショ」

どっこいしょくで たんと たんと

おき上げ音頭とる そのわけだんよ

へハアー 酒はよいもの 気の勇むもの

呑んだ心地は 富士の山 富士の山

オコサ節 (秋田県)

「だれが何と言つても呑んだ方が徳だよ

(アラ オコサノサ) まさか三百年も

コーラヤ コラ 生きられまいし

オコサで オコサで ホントダネ」

陽気に暮せよ たんと く

わずかなしやばだよ そのわけだんよ

たんと節 秋田県

へハアー(一)つ人目の顔筋を後り 連れて行くのがあら

われた あらわれた(コラ お江戸へ行くと津軽

へき 津軽にお江戸があるものか) 業恥さらして

たんとたんと アイコノ上作(そのわけだんよ

へハアー(二)人の口約束を どこのどいつがしゃべ

たやら しやべたやら(コラ うちの女房の寝てい

るに 起こして聞かして腹たたせ) あることないこ

と たんとたんと(以下同じく)

へハアー(三)早く和尙さん方も 今の浮世はあれじゃ

もの あれじゃもの(コラ 前無量尊佛那 摩羅夜

耶何遍申しても後生ならぬ) 揃ちゃに色目を たん

十に、(コーラ)

左藤重剛